

阿賀津川中学校だより

白 嶺 青 龍

阿賀町立阿賀津川中学校

第 6 号

令和2年7月22日発行

TEL 92-2117

www.niigata-inet.or.jp/tsugawa-j

教育目標

知性を磨き、共に高め合う生徒

1学期終業式の校長講話より

教務室のパソコンに、学校行事や様々な活動の画像を保存しているフォルダがあります。

4月6日の始業式・入学式に始まり、生徒会入会式、部活動勧誘の様子、2年生のエゴマ栽培の講話や種まき、草取りの様子、生徒総会に向けての準備活動と当日の様子、道徳や学活の授業の様子、学年レク、寄贈されたマスクのお礼の様子、さくら自然科学委員会の活動の様子、6月5日の部活動が再開した日の放課後の様子、各学年朝会の様子、生徒会のあいさつ運動、阿賀黎明高校の学校見学会や連携英語の様子、JRC委員会校外募金活動の様子、救急法演習、青龍祭軍団抽選会やスローガン作成の様子、校歌改善についての全校討議、昼休み全校レク（助け鬼）、3年生引退試合の様子など様々な取組の写真が記録されています。

1枚1枚の写真を見ると主人公は違います。一人一人が自分の人生の主人公であるように、阿賀津川中学校の様々な活動は、この132人が居たから成り立ちました。みんなで得た自信は本物です。2学期は二大行事があります。個と集団のさらなる高まりを期待します。

さて、今3年生の引退試合が行われています。中学校の卓球の公式戦を初めて見ました。個人戦の阿賀津川中学校同士の対戦となった伊藤大礎さんと関魁斗さんの一戦に感動しました。気迫溢れる伊藤さんのフォアハンドに対し、常に冷静沈着にゲームメイクする関さんのバックハンド、セットごとにもタイブレークにもつれこむ僅差の中、2対2。最終セットも競り合いが続き、どちらが勝ってもおかしくない試合は、最後は伊藤さんの勢いが勝った感じでゲームが終了になりました。試合終了と同時に、自然と拍手が出ました。競技は卓球なのですが、ラグビーのノーサイドの精神を感じました。試合後、顧問の鈴木隆士先生が目を細めて、伊藤さんと関さんの1年生の頃の話をしてくださいました。その後、伊藤さんの快進撃は止まらず、準決勝では社会人を相手に1セットを奪取したので、これはひょっとすると・・・と思いましたが、残念ながら敗退。3位決定戦は三川中学校に勝利し、阿賀町の中学生の覇者になりました。

日頃の練習から元気に笑顔が絶えずグラウンドを駆け回っていたサッカー部が、五泉中学校と対戦した試合を観戦しました。連戦の疲れもあったのか力及ばず敗退しましたが、試合後に、最後の一戦を真剣な表情で振り返る3年生と2年生の会話を聞きながら、確かに思いが引き継がれたなど嬉しい気持ちになりました。

きっと部活動ごとに様々なドラマがあったと思います。それを貴重な思い出にしてください。

この夏休みから多くの部活動で、2年生を中心にした新体制での活動が始まります。自分たちの目指す姿をしっかりと見つこと、何かあればその原点（目指す姿）に立ち返り、自分と仲間の力を信じて頑張っていくことを期待します。

また、3年生の皆さん、ここまでありがとうございました。今年は全国の中学3年生は皆同じ思いです。きっと最後は感謝の気持ちを抱いて、次のステージや可能性を目指しスタートラインに着こうとしています。

令和2年の夏が始まりました。例年とは違う夏です。しかし、刻む時間の長さは同じです。今の自分の立ち位置をしっかりと見定めて、3年生は次の活躍の場に向けた準備を、2年生は次の学校の顔になる心構えを、そして1年生は中学校初めての夏休みを有意義に過ごすことを期待します。

夏休み、東京ディズニーランドに遊びに行くことについて…

昨秋、日本で開催されたラグビーワールドカップが終わり、日本国民の思いは、東京2020オリンピックに向けて一気に加速し始めました。その頃、オリンピックが延期するとは、誰もが思ってもいなかったはずです。本来なら今日のサッカーの開幕戦、そして明後日24日に開会式が行われてスタートするオリンピックでの日本選手の活躍に思いを馳せていたはずです。

しかし、今の日本はコロナ禍とともに予測不能な時代に突入しました。毎日刻々と変わる状況に照らし、人は判断し行動しなくてはなりません。そこで連日ニュースを賑わしているGo Toキャンペーンについて考えてみます。県をまたいでの移動自粛制限が出ていない中、「Go Toキャンペーンを利用し、夏休みに東京ディズニーランド（以下TDL）に遊びに行くこと」について、みなさんはどのように考えますか？

今、日本の教育で求められているのは、見方・考え方をもとに、変化に対応できる人間の育成です。諸外国では、リーダーがロックダウン（都市封鎖）を指示し経済活動より人命を最優先の政策を行いました。ロックダウンは立場によって利益が相反する政策のため、自殺者の増加を危惧する声も小さくありませんでした。日本は、非常事態宣言を発令しても罰則はなく、国民に自粛を要請します。我々日本人は、自ら考え判断し行動しなくてはなりません。法を犯さない限り非難されることはないはずですが、しかし、「自粛警察」と揶揄される人たちが現われ、自己の正義を押しつけトラブルになっています。

では、何を根拠に考え判断し行動しなければならないのか。この状況下では、根拠があったとしても批判されます。必要なのは、決断に対する揺るぎなさ、しなやかな感性です。このしなやかな感性とは、優柔不断とは違います。



「Go To キャンペーンを利用し、夏休みにTDLに遊びに行くこと」を選択した行為の是非は問うことができますが、遊びに行くことを選択した人を責めたり非難したりすることはできません。

誰もが感染したくないし、感染しないように予防しています。ただし、リスクを考えてばかりいたのでは何もできないのは事実です。例えば、日本で最もセキュリティが高いとされるTDLで夢の時間を過ごし、新型コロナウイルスに感染することもなく、夏休みの楽しい思い出となる確率は高いかもしれません。

しかし、連日200名前後の新たな感染者が出ている東京都が「Go To キャンペーン」の対象から外された現状を考えると、今はリスクを負ってまで勝負する時ではないと、私は考えます。

さあ、みなさんはどう考えますか？

校長 稲生 一徳

《スクールカウンセラー来校》

当校の今年度のスクールカウンセラーは、昨年度に引き続き、小林 勉先生にお願いすることになりました。6/11(木)の初来校日に、1年生にあいさつをしていただきました。生徒ばかりでなく、保護者の相談にも応じていただけますので、ご活用ください。

小林先生からのごあいさつを掲載します。

昨年度からお世話になっております、スクールカウンセラーの小林勉（こばやし つとむ）と申します。今年度もよろしくお願ひいたします。子どもたち、保護者一人ひとりの気持ちに寄り添い、支援してまいります。気軽にお声がけください。



「総合的な学習」で、体験活動！



生徒一人一人の「学び」に対する関心・意欲を伸ばし、視野を広げる「総合的な学習」の時間。当校では1学期中に、3年生で「阿賀黎明高等学校体験入学」、2年生では「エゴマ栽培活動」を行いました。

3年生の高校体験は、6/22(月)の午後行いました。4つのグループに分かれて高校1年生～3年生の授業を参観し、黎明学舎さんのプロモーションビデオを鑑賞しました。当校の卒業生達が頑張っている様子が印象的でした。

2年生のエゴマ栽培活動は、5/18(月)午後に苗植えを、6/22(月)午後に草取りを行いました。町役場農林課やPTAのご協力もあり、生徒は阿賀町の特産品を育てるという大変貴重な経験を行うことができました。今後、収穫・脱穀と活動は続いていきます。

新型コロナウイルス対策の影響で、様々な学習活動が制限されている現状にあります。しかし、多様な人達と関わることができ、将来の実生活に直接関係してくる「総合的な学習」についても、できる範囲で、できることを様々な工夫をこらしながら、今後も実践していきたいと考えております。



J R C 委員会が募金活動！

現在、日本中で新型コロナウイルス感染に対する様々な対策措置がとられています。当校のJRC委員会では、こうした対策措置のために頑張っておられる皆さんを応援すべく、募金活動と応援メッセージカード作りに取り組みました。特に6/26(金)の放課後には、カラオ店の入口前にて、3年生JRC委員会による募金活動を行わせていただきました。保護者の皆様のご協力もあり、この日だけで約15,000円ものお金が集まりました。集まったお金はすべて、「にいがた結(むすぶ)プロジェクト～新型コロナウイルス感染症対策等応援基金」へ納めました。ありがとうございました！



第13回 阿賀青龍祭においでください！

2学期の2大行事の1つ、「阿賀青龍祭」。今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、午前のみ半日開催としました。競技種目を精選し、各連合のパネルは制作しません。

しかし、ピンチはチャンスです。限られた条件の中で、生徒が精一杯アイデアとエネルギーを注ぎ込んで取り組む今回の「阿賀青龍祭」。必ずや素晴らしいイベントになると確信しています。どうぞ、ご期待ください。

日時 令和2年9月5日(土) 雨天順延
場所 阿賀津川中学校グラウンド

<プログラム>		(予定時刻)
◇	開会式	8:45
1	生徒会種目 (全校男女)	9:20
2	タイヤ取り (全校女子)	9:40
3	騎馬戦 (全校男子)	10:15
4	学級対抗リレー (全校男女)	10:35
5	応援合戦	10:55
◇	開会式	11:10
	生徒下校	12:30

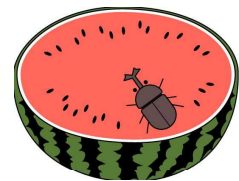
阿賀青龍祭実行委員長 小森田明香(3-2)

阿賀青龍祭副実行委員長 小嶋亜優花(3-1) 清野 弥羽(3-1)

<連合組織>

	白連合	赤連合
クラス	1年2組、2年2組、3年1組	1年1組、2年1組、3年2組
連合長	伊藤 大礎	清野 理人
副連合長	佐藤 天	杉崎 凜乃
会計	田邊 海帆	長谷川義朋、石川 七暉
応援リーダー (3年生のみ記載)	阿部 有快、加藤 愛心 佐伯 風香、田部 遙希	阿部 大和、井上 星凧 加藤 和、山口 和花
小道具 (3年生のみ記載)	齋藤和太郎、小嶋 響駄 清野 弥羽	鈴木 まな、波田野萌結 渡部 桃香

<8月の予定>



7/23(木)

~8/23(日)

夏期休業

3日(月) 3年夏期補習①

4日(火) 3年夏期補習②

5日(水) 3年夏期補習③

学校預り金引き落とし

6日(木) 3年夏期補習④

10日(月) 山の日

12日(水) 登校禁止日①

13日(木) 登校禁止日②

14日(金) 登校禁止日③

17日(月)

18日(火)

19日(水)

20日(木)

24日(月)

25日(火)

26日(水)

28日(金)

3年夏期補習⑤

阿賀青龍祭リーダー活動①

阿賀青龍祭リーダー活動②

3年夏期補習⑥

2学期始業式 専門委員会

黎学タイム開始

3学年PTA行事

3年実力テスト

フッ素洗口